

# 令和2年度角田市当初予算の概要

角田市総務部企画財政課

## 予算規模

### ○ 一般会計 121億7,400万円（前年度比：▲1億9,400万円 ▲1.6%）

令和2年度当初予算は、前年度比較で1億9,400万円減の総額121億7,400万円となりました。

予算規模の前年度比での減額は、令和元年台風第19号被害に係る災害復旧事業等の繰越しが多額になる見込みであることから、道路整備事業など一部の事業を休止・繰延べにより対応したことによるものです。

令和2年度の主な投資的事業は、総合体育館アリーナ床改修事業に7,820万円、市庁舎耐震補強事業に3,700万円及び地方創生推進交付金を活用した角田中央公園内交通公園の幼児用遊び場整備事業に2,500万円を予算措置しています。

また、ふるさと納税事業を推進することによる寄附金の増加を見込み、返礼品等の経費を2億5,000万円を措置したほか、国の国土強靱化計画を踏まえ、令和元年台風第19号災害も教訓に、今後の防災・減災への取組みや老朽化が進む公共施設の長寿命化を推し進めるための財源確保として、令和元年度に創設した公共施設強靱化対策基金への積立金として2億円を措置しています。

歳入では税收等の確保を図るほか財産売払いの推進やふるさと納税寄附制度の活用、適切な市債の活用により財源を確保するとともに、財政調整基金から6億600万円を取り崩して収支の均衡を図っています。

### ○ 特別会計 69億4,061万円（前年度比：▲12億9,424万円 ▲15.7%）

### ○ 一般会計・特別会計・企業会計(収益的支出・資本的支出)の総合計 226億1,665万円（前年度比：+4億5,245万円 +2.0%）

# 令和2年度各種会計総括表

(単位：千円、%)

会計区分		令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較 ① - ②		備考 【 】内の数字は令和元年度との比較	
				増減額	増減率		
一般会計		12,174,000	12,368,000	▲ 194,000	▲ 1.6	○災害派遣職員受入事業 66,648 【皆増】 ○ふるさと納税事業 250,000 【+200,000】 ○公共施設強靱化対策基金積立金 200,050 【皆増】 ○橋りょう維持補修事業 1,000 【▲197,000】 ○住社橋橋りょう整備事業 皆減 【▲128,532】 ○総合体育館管理運営事業 101,118 【▲59,654】	
特別会計	国民健康保険事業	3,413,865	3,341,903	71,962	2.2	○保険給付費 2,534,865 【+130,559】 ○国民健康保険事業費納付金 775,746 【▲46,566】 ○保健事業費 57,911 【▲10,756】	
	後期高齢者医療	354,327	342,918	11,409	3.3	○後期高齢者医療広域連合納付金 335,362 【+14,011】 ○保健事業費 9,300 【▲2,719】	
	介護保険	3,171,911	3,157,270	14,641	0.5	○保険給付費 2,925,918 【+22,283】 ○地域支援事業費 171,325 【▲10,403】	
	公共下水道事業	—	1,285,243	▲ 1,285,243	皆減	※令和2年度から公営企業法適用のため企業会計へ移行	
	農業集落排水事業	—	107,012	▲ 107,012	皆減		
	東根財産区	504	501	3	0.6	○下刈作業業務委託料 180 【+3】	
	計	6,940,607	8,234,847	▲ 1,294,240	▲ 15.7		
企業会計	水道事業	収益的支出	1,061,652	1,125,004	▲ 63,352	▲ 5.6	○仙南・仙塩広域水道受水費 412,436 【▲74,015】 ○災害による損失(浄水場災害復旧) 27,500 【皆増】 ※水道料金改定(基本料金:▲100円、超過料金:家庭用▲10円、営業用・団体用等▲5円)
		資本的支出	324,540	436,348	▲ 111,808	▲ 25.6	○老朽配水管布設替工事 132,220 【▲26,060】 ○工事に係る路面復旧費 1,000 【▲46,400】 ○企業債元金償還金 59,825 【▲3,284】
	下水道事業	収益的支出	990,347	—	990,347	皆増	○流域下水道管理運営費負担金 71,383 【▲1,751】 ○減価償却費 614,692 【皆増】 ※【 】内は令和元年度特別会計の額との比較
		資本的支出	1,125,502	—	1,125,502	皆増	○汚水管渠工事費 117,627 【+9,802】 ○雨水管渠工事費 90,000 【+80,000】 ※【 】内は令和元年度特別会計の額との比較
	計	3,502,041	1,561,352	1,940,689	124.3		
合計		22,616,648	22,164,199	452,449	2.0		

# 令和2年度 一般会計歳入当初予算前年度比較表

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較 ①-②		備 考 【 】内の数字は令和元年度との比較
			増減額	増減率	
1. 市 税	3,240,150	3,306,840	▲ 66,690	▲ 2.0	
個人市民税	1,078,237	1,109,097	▲ 30,860	▲ 2.8	○総所得金額等+1.3% (所得控除額+5.8%)
法人市民税	151,257	200,627	▲ 49,370	▲ 24.6	○法人税割の税率改正等による減
固定資産税	1,509,689	1,506,572	3,117	0.2	○土地+0.3%、家屋+0.9%、償却資産▲1.4%(課税標準額比較)
国有資産等所在市町村交付金	1,016	1,017	▲ 1	▲ 0.1	
軽自動車税(環境性能割)	4,000	954	3,046	319.3	○R元.10月創設、臨時的軽減(～R2.9)終了等による増
軽自動車税(種別割)	110,056	107,586	2,470	2.3	○新税率適用台数の増
市たばこ税	211,912	209,831	2,081	1.0	○税率改正等による増
都市計画税	173,983	171,156	2,827	1.7	○土地+0.7%、家屋+2.0%(課税標準額比較)
2. 地方譲与税	202,246	180,010	22,236	12.4	○地方揮発油譲与税 50,000 【±0】 ○自動車重量譲与税 140,000 【+10,000】 ○森林環境譲与税 12,236 【皆増】(R元補正:5,758)
3. 利子割交付金	1,500	3,000	▲ 1,500	▲ 50.0	○県税利子割の見込み減
4. 配当割交付金	5,000	10,000	▲ 5,000	▲ 50.0	○県税配当割の見込み減
5. 株式等譲渡所得割交付金	5,000	5,000	0	0.0	
6. 法人事業税交付金	18,000	—	18,000	皆増	○R元.10月創設(R2交付開始)
7. 地方消費税交付金	660,000	580,000	80,000	13.8	○R元.10月～税率改正に伴う増
8. ゴルフ場利用税交付金	3,500	3,500	0	0.0	○利用税収入の7割交付
9. 環境性能割交付金	18,000	10,000	8,000	80.0	○R元.10月創設、臨時的軽減(～R2.9)終了等による増
10. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	13,000	13,000	0	0.0	
11. 地方特例交付金	20,600	23,000	▲ 2,400	▲ 10.4	○個人住民税減収補填特例交付金 18,000 【±0】 ○自動車税・軽自動車税減収補填特例交付金 2,600 【▲2,400】
12. 地方交付税	3,673,060	3,705,035	▲ 31,975	▲ 0.9	○地方財政計画 +2.5% (震災特交除き)
普通交付税	3,150,000	3,000,000	150,000	5.0	○R元年度交付基準額 3,142,391千円
特別交付税	523,060	705,035	▲ 181,975	▲ 25.8	
内訳 通常分	450,000	470,000	▲ 20,000	▲ 4.3	
震災分	73,060	235,035	▲ 161,975	▲ 68.9	○復興産業集積区域に係る固定資産税の課税免除分 188,589 【▲27,217】 ○R元東京電力(株)損害賠償金受領に係る過大算定精算分 ▲113,515
13. 交通安全対策特別交付金	4,000	4,000	0	0.0	

区 分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較 ①-②		備 考 【 】内の数字は令和元年度との比較
			増減額	増減率	
14. 分担金及び負担金	24,217	75,250	▲ 51,033	▲ 67.8	○私立保育所保育料負担金 14,467【▲19,733】(光の子分:R元.10月～無償化・3歳以上) ○橋りょう整備事業負担金 皆減【▲31,402】(住社橋整備に係る河川管理者負担金)
15. 使用料及び手数料	124,383	164,517	▲ 40,134	▲ 24.4	○保育料 15,401【▲34,243】(中島保育所分:R元.10月～無償化・3歳以上) ○児童館等利用料 皆減【▲3,936】(R元.10月～無償化) ○住宅使用料 49,629【▲3,954】(入居戸数見込み:284戸)
16. 国庫支出金	1,059,717	1,200,357	▲ 140,640	▲ 11.7	○子どものための教育・保育給付費負担金 191,609【+42,980】(無償化に伴う増) ○地方創生推進交付金 17,810【皆増】(Challenge Million、幼児遊び場整備) ○社会資本整備総合交付金 39,495【▲89,965】(道路・公園等) ○大規模修繕・更新事業費補助金 皆減【▲102,300】(枝野橋補修分終了) ○放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金 皆減【▲16,432】(農林業系廃棄物処理休止)
17. 県支出金	848,086	826,316	21,770	2.6	○子どものための教育・保育給付費負担金 86,914【+12,600】(私立保育所等追加) ○地域医療介護総合確保事業補助金 皆減【▲39,200】(R元:地域密着型サービス施設整備) ○参議院議員・宮城県議会議員選挙費委託金 皆減【▲33,800】 ○国勢調査委託金 16,284【+16,055】(調査時点:R2.10.1) ○災害救助費交付金 70,500【皆増】(令和元年台風第19号に係る住宅の応急修理関係)
18. 財産収入	46,043	47,288	▲ 1,245	▲ 2.6	○土地建物貸付収入 14,401【▲1,232】(普通財産貸付料等) ○土地売払収入 26,500【+500】(旧西田住宅地等売払い)
19. 寄 附 金	513,463	151,010	362,453	240.0	○ふるさと納税寄附金 500,000【+400,000】(制度活用推進による増) ○角田市育英会寄附金 13,453【▲37,547】(奨学事業に対する寄附)
20. 繰 入 金	679,337	693,189	▲ 13,852	▲ 2.0	
財政調整基金	606,000	580,000	26,000	4.5	
減債基金	50,000	50,000	0	0.0	○H30から公債費増に対応し繰入
文化財取得基金	0	40,847	▲ 40,847	皆減	○文化財取得基金廃止に伴う繰入 皆減【▲40,847】
21. 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	
22. 諸 収 入	357,098	383,388	▲ 26,290	▲ 6.9	○公益的法人等派遣法に基づく派遣職員負担金 皆減【▲10,619】(私立保育所派遣) ○土地改良施設維持管理適正化事業交付金 皆減【▲12,870】(左開排水機場補修分)
23. 市 債	607,600	905,300	▲ 297,700	▲ 32.9	○道路整備事業充当債 16,400【▲40,900】(坊前線・道路舗装分皆減) ○橋りょう整備事業充当債 皆減【▲86,200】(R元:枝野橋分等) ○街路整備事業充当債 皆減【▲43,400】(R元:住社橋整備分) ○総合体育館施設整備事業充当債 78,200【▲44,300】(アリーナ床改修分)
建設地方債	247,600	735,300	▲ 487,700	▲ 66.3	
臨時財政対策債	360,000	400,000	▲ 40,000	▲ 10.0	
0. 自動車取得税交付金	0	28,000	▲ 28,000	皆減	○R元.9月末自動車取得税制度廃止(以後、修正正分のみ)
歳入合計	12,174,000	12,368,000	▲ 194,000	▲ 1.6	

# 令和2年度 一般会計歳出当初予算前年度比較表（性質別）

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較 ① - ②		備 考 【 】内の数字は令和元年度との比較
			増減額	増減率	
1. 人件費	2,538,214	2,392,055	146,159	6.1	○職員人件費(選挙等除き) 1,914,676【+43,258】 ※一般会計分職員数:283人(+11人)(うち再任用短時間職員19人(±0)) ○会計年度任用等職員人件費 417,788【+179,404】(348人) ○行政区長・社会福祉調査員報酬 皆減【▲43,614】(報償費へ)
2. 扶助費	1,927,229	1,901,127	26,102	1.4	○施設型・地域型保育給付費 431,182【+35,981】(無償化に伴う増) ○施設等利用給付費 18,300【皆増】(R元.10月～制度開始) ○児童扶養手当 115,159【▲22,634】(R元:支払時期見直し15ヵ月予算)
3. 公債費	1,171,266	1,139,763	31,503	2.8	
元金	1,102,359	1,066,802	35,557	3.3	○学校給食センター整備分+24,982、臨時財政対策債分+25,888
利子	68,907	72,961	▲4,054	▲5.6	○定期償還利子 67,763【▲4,038】
義務的経費 計	5,636,709	5,432,945	203,764	3.8	
4. 物件費	1,952,315	2,082,918	▲130,603	▲6.3	○ふるさと納税事業 112,765【+92,765】(寄附金見込額増に伴う) ○臨時雇賃金・社会保険料 皆減【▲136,680】(報酬等へ) ○公共施設等長寿命化計画策定事業 皆減【▲58,600】 ○PCB廃棄物処理委託料 皆減【▲22,044】 ○農林業系廃棄物収集運搬業務 皆減【▲32,864】(R2休止)
5. 維持補修費	160,846	167,721	▲6,875	▲4.1	○道路維持管理事業 53,389【+11,364】 ○角田中央公園管理事業 990【▲5,510】(温水プール設備補修等)
6. 補助費等	2,634,194	1,835,497	798,697	43.5	
仙南地域広域行政事務組合負担金	563,809	548,769	15,040	2.7	※介護保険費 10,948は特別会計予算(仙南広域負担金全体:574,757)
総務費	39,731	39,418	313	0.8	
徴税費	10,025	9,507	518	5.4	
障害福祉費	1,570	1,697	▲127	▲7.5	
あぶくま斎苑	19,995	20,216	▲221	▲1.1	
仙南リサイクルセンター	17,930	17,169	761	4.4	
仙南最終処分場	2,784	568	2,216	390.1	○災害復旧事業債償還による増
仙南クリーンセンター	46,881	39,678	7,203	18.2	○起債元金償還開始による増
動物焼却施設	661	662	▲1	▲0.2	
し尿処理施設	78,336	81,312	▲2,976	▲3.7	
消防費	340,040	332,993	7,047	2.1	○消防職員の増等
教育費	5,856	5,549	307	0.0	
みやぎ県南中核病院企業団負担金	170,062	189,626	▲19,564	▲10.3	○救急医療負担金の減
後期高齢者医療広域連合負担金	321,361	328,959	▲7,598	▲2.3	○療養給付費等の減

区 分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較 ① - ②		備 考 【 】内の数字は令和元年度との比較
			増減額	増減率	
下水道事業補助金等	607,008	0	607,008	皆増	○雨水処理負担金(維持管理費) 119,813【皆増】 ○下水道事業補助金(汚水等・農集排含む) 487,195【皆増】
その他補助費等	971,954	768,143	203,811	26.5	○災害派遣職員負担金 48,000【皆増】(技師等6人で見込) ○ふるさと納税報償費 135,950【+105,950】(寄附金見込額増に伴う) ○行政区長謝礼 38,466【皆増】(報酬・人件費から移行) ○危険ブロック塀等除却事業補助金 21,750【+21,000】 ○関ノ内団地地盤沈下対策事業 25,200【+24,200】 ○市議会議員選挙公費負担金 皆減【▲11,012】
7. 積立金	226,259	92,427	133,832	144.8	○公共施設強靱化対策基金積立金 200,050【皆増】
8. 貸付金	160,260	157,520	2,740	1.7	○角田市奨学金貸付金 7,260【+2,940】 ○角田市中小企業資金融資制度預託金 150,000【±0】
9. 投資及び出資金	173,803	142,633	31,170	21.9	○みやぎ県南中核病院企業団出資金 142,669【+24,354】(機器分増) ○上水道管路耐震化事業費出資金 31,134【+9,051】(老朽管更新分)
10. 繰出金	767,783	1,384,500	▲ 616,717	▲ 44.5	
特別会計繰出金	767,783	1,384,500	▲ 616,717	▲ 44.5	
国民健康保険事業	205,588	213,828	▲ 8,240	▲ 3.9	○保険基盤安定繰出分 137,244【▲6,596】 ○財政安定化支援事業繰出分 39,065【+2,756】
後期高齢者医療	97,195	88,677	8,518	9.6	○保険基盤安定繰出分 87,909【+8,435】
介護保険	465,000	445,201	19,799	4.4	○介護給付費繰出分 365,714【+2,785】 ○低所得者保険料軽減繰出分 19,929【+15,291】
公共下水道事業	—	574,386	▲ 574,386	皆減	※令和2年度から公営企業法適用のため企業会計へ移行
農業集落排水事業	—	62,408	▲ 62,408	皆減	
一般行政経費 計	6,075,460	5,863,216	212,244	3.6	
11. 投資的経費	431,831	1,041,839	▲ 610,008	▲ 58.6	
普通建設事業費	402,312	1,032,839	▲ 630,527	▲ 61.0	○市庁舎耐震補強事業 37,000【皆増】(東庁舎1階) ○坊前線道路整備事業 皆減【▲40,000】(R元繰越分執行) ○道路舗装事業 4,000【▲54,303】 ○橋りょう維持補修事業 1,000【▲197,000】(R元:枝野橋) ○住社橋橋りょう整備事業 皆減【▲128,532】(R元繰越分執行) ○交通公園幼児用遊び場整備事業 25,000【皆増】(地方創生推進事業) ○公営住宅解体撤去事業 33,945【+18,113】(左関住宅7棟,R元:中島上) ○総合体育館アリーナ改修事業 78,200【▲46,678】(床改修,R元:LED化)
災害復旧事業費	29,519	9,000	20,519	228.0	
12. 予備費	30,000	30,000	0	0.0	
歳出合計	12,174,000	12,368,000	▲ 194,000	▲ 1.6	

令和2年度 一般会計歳出当初予算前年度比較表（目的別）

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較 ① - ②	備 考 ※丸数字の事業は別冊に概要説明あり 【 】内の数字は令和元年度との比較
			増減額 (増減率)	
1 議会費	161,214	171,169	▲ 9,955 (▲5.8)	○議員報酬・期末手当 91,753【▲7,587】(R元.10月～議員定数16人分) ○議員共済会負担金 23,997【▲2,584】(給付費負担率 R元:36.9%→R2:35.4%)
2 総務費	2,309,270	1,908,377	400,893 (21.0)	○災害派遣職員受入事業 66,648【皆増】(令和元年台風第19号災害復旧に係る職員派遣依頼:6人分) ①広報一般管理費 10,773【+9,676】(広報用新ホームページシステム構築による情報発信の強化) ②市庁舎維持補修事業 45,469【+30,522】(東庁舎耐震補強、照明LED化改修など) ○公共施設強靱化対策基金積立金 200,050【皆増】(R元創設:防災・減災、施設の大規模改修の財源確保) ○地方創生推進事業 10,620【皆増】(Challenge Million市民会議、地域資源情報発信業務) ○長期総合計画策定事業 8,554【皆増】(角田市第6次長期総合計画策定:R4～R13) ③ふるさと納税事業 250,000【+200,000】(寄附金に対する返礼代等・特産品振興含む→歳入見込み5億円) ④庁内情報ネットワークシステム事業 107,959【▲29,143】(RPA活用・AI-OCR導入など) ○協働のまちづくり推進事業 16,117【+1,500】(地域づくり総合交付金、住民自治活動支援事業補助金など) ○行政区等事業 42,825【+3,779】(行政区運営協議会委員報酬、区長謝礼、集会所建築費等補助金など) ⑤地域協力活動推進事業 14,402【▲1,426】(地域おこし協力隊活動支援事業費補助金など) ⑥地域振興一般管理費 3,263【+1,025】(東京2020パラリンピック採火式開催など) ○阿武隈急行線緊急保全整備事業 19,818【▲28,523】(施設等整備事業) ○デマンド交通システム事業 23,292【+870】(デマンドタクシー運行委託:商工会) ○移住定住推進事業 8,985【▲6,307】(UIJターン移住支援、若者向け結婚新生活支援、移住PR広告など) ⑦交通安全対策事業 2,009【+693】(高齢者運転免許証自主返納支援報償費など) ⑧角田市育英会奨学金事業 22,334【▲34,257】(大学・高校生の修学支援、奨学金基金への積立) ○市民センター管理事業 66,578【▲314】(施設管理費、音響等操作委託など) ○国勢調査 14,101【+13,872】(調査期日:R2.10月1日・5年ごと)
3 民生費	3,877,881	3,778,487	99,394 (2.6)	○障害者総合支援給付事業 467,811【+8,455】(障害福祉サービス費、自立支援医療費等) ○老人保護措置事業 62,486【▲347】(養護老人ホームへの保護措置:入所者見込み27人) ○国民健康保険事業特別会計繰出金 205,588【▲8,240】(保険料軽減、財政安定化支援その他事務費繰出) ○後期高齢者医療特別会計繰出金 97,195【+8,518】(保険料軽減その他事務費繰出) ○後期高齢者医療事業 321,361【▲7,598】(広域連合への療養給付費負担金等) ○介護保険特別会計繰出金 465,000【+19,799】(介護給付費等の法定負担分繰出) ○地域医療介護総合確保事業 皆減【▲39,200】(R元:地域密着型サービス施設整備等に対する補助) ⑨出産祝金支給等事業 3,000【±0】(子どもの誕生を祝福し、1人2万円支給) ⑩障害児保育事業 6,087【+720】(民間保育施設での障害児受入対応保育士等配置に対する補助など) ○子ども医療費助成事業 94,713【▲17】(対象:18歳到達した年度末まで) ○児童手当等支給事業 399,422【▲3,575】(対象:中学生まで) ○児童扶養手当支給事業 118,825【▲25,876】(ひとり親家庭等支援) ⑪施設型・地域型保育給付事業 431,182【+35,981】(施設型:6施設、地域型保育:2施設) ⑫地域子ども・子育て支援事業 97,467【+6,752】(子育て世代包括支援センター、放課後児童クラブ運営など) ○保育所運営費 210,400【+27,332】(中島保育所運営費) ○児童厚生施設管理費 82,894【+272】(児童館・センター及び児童遊園の管理費) ○生活保護事業 157,444【▲15,236】(生活扶助費、医療・介護扶助費等) ○災害救助事業 75,281【+69,990】(令和元年台風第19号に係る住宅の応急修理)



区分	令和2年度	令和元年度	比較① - ②	備考
	①	②	増減額 (増減率)	
4 衛生費	971,775	951,905	19,870 (2.1)	<p>※丸数字の事業は別冊に概要説明あり</p> <p>【 】内の数字は令和元年度との比較</p> <p>○みやぎ県南中核病院企業団負担金・出資金 312,731 【+4,790】(機器分起債償還費の増)</p> <p>○感染症予防事業 70,481 【+9,636】(各種予防接種委託料など)</p> <p>⑬浄化槽整備事業 22,433 【+1,700】(浄化槽設置整備事業補助金:50基)</p> <p>○仙南広域あぶくま斎苑負担金 19,995 【▲221】</p> <p>○検診事業 45,658 【▲285】(各種がん検診等委託料など)</p> <p>○ごみ収集運搬事業 53,680 【+488】(一般廃棄物収集運搬業務委託料など)</p> <p>○仙南広域仙南リサイクルセンター負担金 17,930 【+761】</p> <p>○仙南広域仙南クリーンセンター負担金 46,881 【+7,203】(起債元金償還開始による増)</p> <p>○仙南広域し尿処理施設負担金 78,336 【▲2,976】</p> <p>○上水道整備事業 102,726 【+4,463】(高料金対策補助金、管路耐震化事業費出資金など)</p> <p>○仙南グリーンセンター建設に伴う水道本管布設事業負担金 皆減 【▲8,250】(R元:龍ヶ沢寺又線水道管布設)</p>
5 労働費	15,232	16,212	▲ 980 (▲6.0)	<p>○婦人研修センター管理運営事業 2,325 【+22】(指定管理料など)</p> <p>○シルバー人材センター補助金 12,035 【▲1,000】</p>
6 農林業費	549,805	628,869	▲ 79,064 (▲12.6)	<p>○農業委員会運営事業 15,657 【▲1,389】(R2.8~農業委員会委員:14人→15人、農地利用最適化推進委員:17人→14人)</p> <p>⑭生産振興事業 1,500 【▲7,572】(園芸農業促進事業費補助金・園芸農業用パイプハウス設置)</p> <p>⑮人・農地プラン推進事業 14,897 【▲1,443】(農地集積・集約化対策補助:経営転換協力金等)</p> <p>⑯環境保全型農業直接支払交付金事業 7,300 【▲4,506】(環境保全に資する取組に対する補助:緑肥作付、堆肥施用)</p> <p>○角田ブランド構築推進事業 皆減 【▲6,815】(今後ブランドづくりは道の駅を中心に実施)</p> <p>○肉用牛・乳牛振興事業 2,267 【▲949】(優良繁殖雌牛導入特別対策事業費補助金など)</p> <p>○農業の館管理運営事業 22,610 【▲322】(指定管理料、施設等修繕など)</p> <p>⑰多面的機能支払交付金事業 100,475 【+2,702】(農地維持など地域共同活動等交付金:40組織→41組織)</p> <p>○農業農村整備事業(基幹水利施設ストックマネジメント事業) 24,735 【▲12,473】(県営事業負担金:揚排水機場補修等)</p> <p>○農業農村整備事業(農村地域防災減災事業) 7,630 【▲17,570】(県営事業負担金:ため池補修等)</p> <p>⑱農業農村整備事業(農地整備事業) 4,732 【▲9,267】(尾袋川東・高田萱場地区ほ場整備:計画作成、県営事業負担金など)</p> <p>⑲農作物災害対策事業 21,114 【▲1,145】(有害鳥獣駆除活動、災害対策資金利子補給等)</p> <p>○基幹水利施設管理事業 21,938 【+10】(江尻・岡排水機場の管理:土地改良区委託)</p> <p>○農業集落排水事業補助金 75,282 【+12,874(R元:繰出)】(R2~公営企業法適用)</p> <p>⑳林業振興対策事業 8,169 【▲1,381】(森林経営管理制度意向調査、松くい虫被害木伐倒駆除等)</p>
7 商工費	310,142	328,143	▲ 18,001 (▲5.5)	<p>○企業誘致促進事業 3,116 【▲1,669】(企業立地奨励金・雇用奨励金など)</p> <p>○かくたふるさと夏まつり事業 3,000 【▲1,500】(R2~開催場所・内容改革)</p> <p>○中小企業振興資金融資事業 157,722 【▲858】(融資預託金:150,000千円、保証協会保証料補給金)</p> <p>○商業振興事業 5,433 【+2,672】(商店街活性化推進事業費補助金、創業スタート負担金の組替)</p> <p>○角田駅コミュニティプラザ管理運営事業 9,815 【▲395】(指定管理料など)</p> <p>○スペーススター・コスモハウス管理運営事業 12,022 【+69】(指定管理料など)</p> <p>⑳観光振興事業 11,818 【+2,619】(観光イベント運営事業:各種観光振興まつり負担金、観光物産PR業務)</p> <p>㉑道の駅かくた管理運営事業 24,087 【+3,893】(指定管理料など)</p>

令和2年度 一般会計歳出当初予算前年度比較表（目的別）

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較 ① - ②	備 考
			増減額 (増減率)	
8 土木費	1,087,316	1,510,883	▲ 423,567 (▲28.0)	<p>※丸数字の事業は別冊に概要説明あり</p> <p>【 】内の数字は令和元年度との比較</p> <p>○道路維持管理事業 53,389 【+11,364】（道路補修、路面整正、支障木剪定等）  ○道路改良事業（通常事業） 620 【▲35,763】（R2工事監督車管理のみ→災害復旧優先）  ○道路改良・舗装事業（地区振興事業） 4,020 【▲25,818】（光畑線舗装）  ○坊前線道路整備事業 皆減【▲40,000】（R元繰越分執行）  ㉓沼南野田前線道路整備事業 37,477 【+20,327】（県施工：沼南橋架替事業負担金、単独施工：道路嵩上等）  ○道路舗装事業（通常事業等） 皆減【▲53,503】（災害復旧優先）  ○橋りょう維持補修事業 1,000 【▲197,000】（枝野橋上部塗装工、沼尻橋外補修設計等）  ㉔橋りょう長寿命化修繕計画事業 11,350 【+3,600】（道路定期点検業務委託：64橋）  ○住環境整備事業 25,920 【+21,020】（木造住宅耐震診断・改修工事補助、危険ブロック塀除却補助など）  ○住社橋橋りょう整備事業 皆減【▲128,532】（R元繰越分執行）  ○公園遊具施設補修事業 4,300 【▲16,200】（公園遊具更新）  ㉕角田中央公園管理事業 54,541 【+33,748】（指定管理料、交通公園幼児用遊び場整備、管理棟更新など）  ○屋内温水プール管理運営事業 35,424 【▲6,418】（指定管理料、施設等修繕など）  ○公共下水道事業負担金・補助金 531,726 【▲42,660（R元：繰出）】（R2～公営企業法適用：資本費平準化債増）  ○公営住宅維持管理事業 17,493 【▲19,031】（住宅維持管理、R元：公営住宅等長寿命化計画策定）  ㉖公営住宅解体撤去事業 34,000 【+18,168】（解体：左関住宅7棟）  ○関ノ内団地地盤沈下対策事業 25,750 【+5,450】（地盤沈下変位測量費、地盤沈下対策に係る補償費など）</p>
9 消防費	447,687	482,478	▲ 34,791 (▲7.2)	<p>○仙南広域消防費負担金 340,040 【+7,047】（消防職員の増等）  ㉗消防体制確立事業 66,910 【+6,813】（消防団員報酬、消防団装備・資機材購入など）  ○消火栓整備事業 7,100 【+2,800】（水道事業負担金：新設2基、改設6基）  ○ポンプ置場等整備事業 1,565 【▲1,476】（R元：中ノ内ホース乾燥柱建設等）  ○防火水槽整備事業 皆減【▲10,379】（R元：藤田字鹿野地内）  ○小型動力ポンプ積載車等整備事業 8,709 【▲4,764】（ポンプ：更新1台）  ㉘災害対策事業 12,632 【+977】（新災害情報メール配信システム、災害対策資機材購入、土砂災害復旧等支援助成金など）  ㉙放射線対策事業 3,317 【▲32,886】（空間放射線量測定等、R2農林業系廃棄物収集運搬休止）</p>

区 分	令和2年度	令和元年度	比較① - ②	備 考
	①	②	増減額 (増減率)	
10 教育費	1,213,027	1,412,864	▲ 199,837 (▲14.1)	※丸数字の事業は別冊に概要説明あり 【 】内の数字は令和元年度との比較 ○スクールバス運行事業 41,883 【+567】(角田小・東根小・西根小・北角田中スクールバス運行) ○学校適正規模検討事業 皆減【▲1,939】(R元:検討委員会設置、適正規模・適正配置等の検討) ⑩学校統廃合準備事業 881【皆増】(統合準備委員会会議開催、交流事業送迎業務など) ⑪児童生徒生活指導事業 2,410【+439】(指導員による小中学校生徒指導主事等との連携) ⑫語学指導事業 14,330【+411】(語学指導助手3人:非常勤2人、委託1人) ⑬学校特別支援事業 35,451【+4,099】(特別支援教育支援員:25人配置予定) ⑭学力向上推進事業 8,337【+1,243】(学校図書館支援員2人、市独自学力検査など) ○学び支援コーディネーター等配置事業 3,150【▲650】(学び支援コーディネーター・放課後等学び支援員配置) ⑮子どもの心のケアハウス運営事業 13,619【+764】(適応指導教育指導員配置、施設運営費など) ○小中学校管理費 42,421【+4,575】(学校管理等業務委託:小6校、中1校→2校) ○小中学校施設維持管理事業 81,824【▲4,019】(施設に係る光熱水費、修繕費等) ○小中学校施設整備事業 3,000【▲35,587】(遊具更新、R元:角田小外壁補修、西根小受水槽更新等) ○小中学校情報教育推進事業 42,589【▲2】(教育用・校務用コンピュータに係る経費) ○小中学校就学援助事業 21,423【+1,194】(R2:台風第19号被災に係る児童生徒就学援助費の追加) ○小中学校教育活動事業 2,992【▲8,424】(指導図書購入など) ○自主文化事業 3,930【▲1,600】(田園ホールを中心とした鑑賞事業) ○自治センター管理費 105,468【+12,225】(各地区自治センター管理運営に係る経費) ○図書館管理費 70,924【+462】(図書館管理運営費) ○文化財保護一般管理費 879【▲40,783】(R元:文化財保護基金積立金) ○文化財保護助成事業 500【▲7,426】(R元:高蔵寺阿弥陀如来坐像等補修補助、長泉寺臥牛門復元補助など) ○郷土資料館管理費 22,651【+71】(郷土資料館管理運営費) ○スポーツ振興事業 11,985【▲157】(体育協会等各団体への補助、リバーサイドマラソン実行委員会負担金など) ⑯総合体育館管理運営事業 101,118【▲59,654】(指定管理料、アリーナ・武道場床改修、バレーボール支柱購入など) ○スポーツ交流館管理運営事業 19,337【+2,975】(指定管理料、浄化槽・ろ過器修繕など) ○学校給食センター運営費 268,134【▲6,252】(給食費徴収業務、給食材料費、調理設備保守、調理業務等委託料など)
11 災害復旧費	29,519	9,000	20,519 (228.0)	○農林業施設災害復旧費 6,500【+500】 ○公共土木施設災害復旧費 23,019【+20,019】(令和元年台風第19号災害復旧に係る任期付職員:3人)
12 公債費	1,171,122	1,139,603	31,519 (2.8)	○定期償還元金 1,102,359【+35,557】(うち学校給食センター整備分+24,982、臨時財政対策債分+25,888) ○定期償還利子 67,763【▲4,038】
13 諸支出金	10	10	0 (0.0)	○土地取得費
14 予備費	30,000	30,000	0 (0.0)	
歳出合計	12,174,000	12,368,000	▲ 194,000	

## 基金の令和２年度末における現在高見込額

(単位：千円)

基金名	平成30年度末 現在高	令和元年度中の増減見込額		令和元年度末 現在高見込額	令和２年度当初予算額			令和２年度末 現在高見込額
		積立予定額 ※下段：前年度 決算剰余金処分 による積立	取崩予定額		積立予定額 ※下段：前年度 決算剰余金処分 による積立	取崩予定額	取崩予定額等の説明・充当先	
財政調整基金	1,346,053	113,855 206,639	542,267	1,124,280	280	606,000	歳入歳出財源不足に対応した取崩し	518,560
減債基金	631,691	120	50,000	581,811	120	50,000	公債費増に対応した取崩し	531,931
その他特定目的基金	315,346	97,896	21,831	391,411	225,859	23,337		593,933
明日を拓く人材育成基金	85,343	20	5,100	80,263	20	4,400	姉妹都市等交流事業（グリーンフィールド市3,700、栗山町・石川町400、目黒区300）	75,883
公共施設強靱化対策基金					200,050		【ふるさと納税寄附金の一部を積立 200,000】	200,050
角田市育英会奨学金基金		51,180	3,982	47,198	13,463	8,657	【角田市育英会からの寄附金を積立 13,453】 角田市育英会奨学金事業8,657(貸付金7,260、事務費1,397)	52,004
長寿社会対策基金	3,173	10	1,500	1,683	10			1,693
21世紀の田園文化創造基金	7,868	10		7,878	10			7,888
農業振興基金	25,070	10	3,420	21,660	10	2,850	野菜生産振興事業1,500、人・農地プラン推進事業1,300、農業担い手育成資金利子補給事業50	18,820
森林環境整備基金		5,759	1,619	4,140	12,246	1,980	【森林環境譲与税交付見込相当額を積立 12,236】 森林経営管理制度意向調査事業1,980	14,406
都市整備基金	149,839	40		149,879	30			149,909
文化財保護基金		40,857	1,950	38,907	10	450	文化財記録映像制作事業200、文化財保護助成事業250	38,467
スポーツ振興基金	44,053	10	4,260	39,803	10	5,000	スポーツ振興事業(阿武隈リハースポーツマラソン大会900、スポーツ団体・クラブ2,800、大会出場助成1,000、スポーツ講演会200、クラブ強化支援100)	34,813
合 計	2,293,090	418,510	614,098	2,097,502	226,259	679,337		1,644,424

※ 定額運用基金(土地開発基金)は除く。

※ 基金現在高見込額は予算ベース(見込含む)の取崩額により計上しているため、今後の収支等や歳出執行状況により増減する。

基金名	平成30年度末 現在高	令和元年度中の増減見込額		令和元年度末 現在高見込額	令和２年度当初予算額			令和２年度末 現在高見込額
		積立予定額 ※下段：前年度 決算剰余金処分 による積立	取崩予定額		積立予定額 ※下段：前年度 決算剰余金処分 による積立	取崩予定額	取崩予定額等の説明・充当先	
国民健康保険事業財政調整基金	425,290	156 3,509	137,317	291,638	130	140,388	歳入歳出財源不足に対応した取崩し	151,380
介護保険事業財政調整基金	322,769	72 59,413	18,049	364,205	82	15,949	歳入歳出財源不足に対応した取崩し	348,338
東根財産区財産造成基金	5,193	10	461	4,742	10	464	歳入歳出財源不足に対応した取崩し	4,288

地方債の令和2年度末における現在高見込額

(単位：千円)

会計区分	地方債区分	平成30年度末 現在高	令和元年度末 現在高見込額	令和2年度中増減見込み		令和2年度末 現在高見込額	
				起債見込額	元金償還見込額		
一般会計	1. 普通債	(17,724) 8,872,261	(14,507) 9,197,643	247,600	(3,363) 631,505	(11,144) 8,813,738	
	2. 災害復旧債	157,628	3,288,755		22,920	3,265,835	
	3. 減税補てん債	93,124	70,716		19,361	51,355	
	4. 臨時財政対策債	5,655,975	5,615,294	360,000	428,573	5,546,721	
	小計	(17,724) 14,778,988	(14,507) 18,172,408	607,600	(3,363) 1,102,359	(11,144) 17,677,649	
企業会計	水道事業	1. 企業債	818,341	755,232		59,825	695,407
	下水道事業	1. 公共下水道事業債	(425,879) 6,096,774	(347,284) 5,720,053	135,500	(56,975) 515,818	(290,309) 5,339,735
		2. 流域下水道事業債	(21,661) 241,070	(17,001) 222,660	9,900	(4,886) 21,841	(12,115) 210,719
		3. 資本費平準化債	2,822,194	2,829,118	267,500	212,121	2,884,497
		4. 下水道事業特例債	683,937	700,637	57,400	44,440	713,597
		5. 高資本費対策借換債	17,671	0	0	0	0
		6. 災害復旧債	80,740	79,180		4,712	74,468
		小計	(447,540) 9,942,386	(364,285) 9,551,648	470,300	(61,861) 798,932	(302,424) 9,223,016
	農業集落排水事業	1. 農業集落排水事業債	486,701	446,177	13,800	43,649	416,328
		2. 資本費平準化債	199,528	206,420	26,800	17,156	216,064
		3. 災害復旧債	5,630	9,557		413	9,144
		小計	691,859	662,154	40,600	61,218	641,536
	小計	(447,540) 10,634,245	(364,285) 10,213,802	510,900	(61,861) 860,150	(302,424) 9,864,552	
	合計	(465,264) 26,231,574	(378,792) 29,141,442	1,118,500	(65,224) 2,022,334	(313,568) 28,237,608	

※貸付利率4%以上の地方債は、( )で内書き

## 令和2年度 主な事業の概要説明

### 【一般会計】

#### 2款 総務費

※（ ）内は令和元年度当初予算額（単位：千円）

1項2目 広報費		予算額（千円）
①広報一般管理費 〔拡充〕	10,773 (1,097)	新ホームページシステムの構築により、業務の効率化及び災害対応時等の迅速な情報発信を図る。 ○ホームページ作成及び編集等に係る操作性の向上 ○災害時における防災・防犯メール連携機能の追加
1項7目 財産管理費		
②市庁舎維持補修事業 〔継続〕	45,469 (14,947)	公共施設等の適切な維持・保全を図る観点から、公共施設劣化・耐震診断を実施したところ、市役所東庁舎1階の耐震性が不足することから東庁舎耐震補強を実施する。 ○東庁舎耐震補強工事設計業務 ○東庁舎耐震補強工事監理業務 ○東庁舎耐震補強工事
1項8目 企画費		
③ふるさと納税事業 〔継続〕	250,000 (50,000)	新たな魅力ある特産品の開発や発掘による返礼品の充実を図り、ふるさと納税による寄附を推進する。 ○ふるさと納税報償費 135,950千円 ○ふるさと納税特産品取扱業務委託、手数料等 114,050千円 ※歳入予算：ふるさと納税寄附金 500,000千円
1項9目 情報推進費		
④庁内情報ネットワーク システム事業 〔継続〕	107,959 (137,102)	アール・ビー・エー ロボティクス・プロセス・オートメーション R P A (Robotics Process Automation) を推進し、定型業務等の自動処理による業務の効率化を図る。 ○R P Aライセンス利用料 963千円 ○光学式文字読み取りシステム (A I - O C R) 利用料 1,320千円
1項10目 地域振興費		
⑤地域協力活動推進事業 〔継続〕	14,402 (15,828)	都市住民を地域おこし協力隊員として受け入れ、一定期間以上地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・P R等の地域活動の支援や農林産業への従事、住民の生活支援等を行いながら地域への定住・定着を図る。 ・任期：1年以内（最大3年まで再任可能） ・予定人員：3人 ○地域協力活動体験プログラム実施業務委託料 1,000千円 ○地域おこし協力隊活動支援事業費補助金 12,000千円
⑥地域振興一般管理費 〔継続〕	3,263 (2,238)	東京2020大会へ向けた気運醸成事業として、東京2020パラリンピック採火式を実施する。 ○東京2020パラリンピック採火式実施業務委託料 970千円

1項12目 交通安全対策費		
⑦交通安全対策事業 〔拡充〕	2,009 (1,316)	自動車等の運転に不安を持つ高齢者に対し、運転免許証の自主的な返納を支援することにより、高齢者の自動車等の運転による交通事故防止及び公共交通の利用促進を図る。 ○高齢者運転免許証自主返納支援報償費 1,200千円
1項15目 奨学費		
⑧角田市育英会奨学金事業 〔継続〕	22,234 (56,591)	向学心のある優秀な学生であって、経済的な理由で修学が困難な方に奨学金を貸与し、有能な人材を育成する。 ○角田市育英会奨学金基金積立金 13,463千円 ○角田市奨学金貸付金 7,260千円（貸付見込人数：高校生1人、大学生14人、大学生（医学）2人）

### 3款 民生費

3項1目 児童福祉総務費		
⑨出産祝金支給等事業 〔継続〕	3,000 (3,000)	子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を支援するため、1人につき2万円を支給する。 ○出産祝金 3,000千円（20千円×150人分）
⑩障害児保育事業 〔継続〕	6,087 (5,367)	公立施設での障害児保育に携わる保育士等のスキルアップを含め、施設における発達支援リーダー育成ほか、民間保育所等で障害児保育を実施するため必要な加配職員経費の一部を助成する。 ○障害児保育事業補助金 5,760千円（保育士等配置経費 1,440千円×4人分）
3項4目 子ども子育て支援費		
⑪教育・保育給付事業 〔拡充〕	431,182 (395,201)	私立保育所1園、幼保連携型認定こども園1園、私立幼稚園4園及び小規模保育事業者2園へ、施設運営等に係る費用を給付する。幼児教育・保育の無償化に対応して給付額を拡充。 ○私立保育所保育事業委託料 142,789千円（私立保育所：1園） ○施設型給付費 234,670千円（私立幼稚園及び認定こども園：5園） ○地域保育型給付費 53,723千円（小規模保育及び事業所内保育事業者：2園）
⑫利用者支援事業（母子保健型） 〔継続〕	2,836 (2,717)	主に妊産婦及び乳幼児の実情を把握するとともに、必要に応じて支援プランの策定や保健医療又は福祉に関する関係機関との連絡調整を行い、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供する。 ○子育て世代包括支援員 1人配置

### 4款 衛生費

1項4目 環境衛生費		
⑬浄化槽整備事業 〔継続〕	22,433 (20,733)	生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置に関する経費に対し補助金を交付する。 ○浄化槽設置整備事業補助金 20,700千円（414千円×50基（7人槽））

6款 農林業費

1項3目 農業振興費		
⑭野菜振興事業 〔継続〕	1,500 (2,849)	野菜の生産・販売拡大を図るため、施設導入の一部を助成する。 ○園芸農業促進事業費補助金（園芸農業用パイプハウス設置） 1,500千円（750千円×1/3×6件）〔新規〕 交付先：出荷している農業者等
⑮人・農地プラン推進事業 〔継続〕	14,897 (16,340)	○担い手への農地集積事業 ・地域集積協力金 2,000千円（100千円/ha×20ha） ・経営転換協力金 4,500千円（15千円/10a×1ha/戸×30戸） ○農業次世代人材投資事業費補助金 6,000千円（1,500千円×4人） ○農業経営の法人化支援事業費補助金 800千円（400千円×2法人） ○農業後継者就農支援事業補助金 500千円（500千円×1人）上限500千円/人 （農業後継者が就農した場合、規模拡大や生産コストの削減のための機械導入に対する助成）
⑯環境保全型農業直接支払交付金事業 〔継続〕	7,300 (11,806)	環境にやさしい農業の取組を推進するため、安全安心な米作りを推進する。 ○カバークロープ（緑肥）施用 1,800千円（30ha×6,000円/10a） 交付先：鳩原環境保全会 ○堆肥施用 5,500千円（250ha×2,200円/10a） 交付先：角田市ふるさと安心米生産組合協議会、(有)角田健土農場
1項6目 農地費		
⑰多面的機能支払交付金事業 〔継続〕	100,475 (97,773)	農業・農村に有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動及び農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等を行う組織を支援する。 ○農地維持支払及び資源向上支払（共同） 97,283千円 ・R2年度より1組織が加わり41組織で取り組み、協定面積2,374haでカバー率67.6% ○資源向上支払（施設の長寿命化） 2,750千円 ・3組織で取り組む。
⑱農地整備事業 〔継続〕	4,732 (13,999)	区画形状の拡大、農道、暗渠排水等を整備し、汎用耕地による土地利用率の向上を図り、農業生産性の向上、農業構造の改善に資する。※工事費負担割合：国50%、県27.5%、市10.0%、地元12.5% ○尾袋川東地区465千円 受益面積：85ha 総事業費：1,700,000千円 調査、計画：H30～R2年度 工事（予定）：R3～R8年度 ○高田萱場地区4,267千円 受益面積：40ha 総事業費：800,000千円 調査、計画：R2～R4年度 工事（予定）：R5～R10年度



1項7目 農作物災害対策費		
⑱農作物災害対策事業 〔継続〕	21,091 (22,259)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○角田市鳥獣被害対策実施隊の活動報酬 700 千円</li> <li>○有害鳥獣駆除活動謝礼（イノシシわな駆除） 2,568 千円</li> <li>○有害鳥獣駆除捕獲謝礼（イノシシ捕獲・1,200 頭） 12,000 千円</li> <li>○狩猟免許取得促進事業費補助金 316 千円（わな猟免許取得等 85 千円、銃猟免許取得等 231 千円）</li> <li>○角田市有害鳥獣駆除隊員連絡協議会への補助 1,000 千円</li> <li>○角田市鳥獣被害防止対策連絡協議会への補助 439 千円</li> <li>○農作物鳥獣被害防止対策事業費補助金（電気柵、捕獲猟具） 1,500 千円</li> <li>○南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会負担金 622 千円</li> </ul>
2項1目 林業総務費		
⑳林業振興対策事業 〔継続〕	8,169 (9,550)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○松くい虫被害木伐倒駆除業務委託料 1,597 千円</li> <li>○ナラ枯れ被害木駆除業務委託料 1,946 千円</li> <li>○統合型地図情報システムデータ更新委託料 341 千円</li> <li>○森林巡視業務委託料 480 千円</li> <li>○森林経営管理制度意向調査業務委託料 1,980 千円</li> <li>○林業振興事業費補助金 800 千円</li> <li>○みんなの森林づくりプロジェクト推進事業交付金 286 千円</li> </ul>
7款 商工費		
1項3目 観光費		
㉑観光振興推進事業 〔拡充〕	11,818 (9,199)	<p>交流人口の拡大による地域活性化を図るため、地域資源を活用した観光イベント運営業務を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○菜の花まつり等イベント実行委員会負担金 5,800 千円</li> <li>○観光物産PR業務委託料 2,000 千円 <b>〔新規〕</b></li> </ul> <p>※観光振興推進員は、イベント実行委員会事務局業務に従事する。</p>
㉒道の駅かくだ管理運営事業 〔継続〕	24,087 (20,194)	<p>道路利用者への快適な休憩場所と地域情報の提供及び市内外のヒトとモノの交流を促進することにより、地域活性化を図るため賑わいの交流拠点施設道の駅かくだの管理運営事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○道の駅かくだ指定管理料 12,000 千円</li> <li>○屋根付き広場遮熱対策工事費 1,210 千円</li> <li>○デジタルサイネージ借上料 1,046 千円</li> </ul>

## 8款 土木費

2項3目 道路新設改良費		
②③沼南野田前線道路整備事業 〔継続〕	37,477 (17,150)	小田川の河川管理者である宮城県との共同工事で沼南橋の橋梁整備を行うとともに、併せて沼南野田前線の整備を行う。(協定区間については、宮城県が施行し角田市は負担金を支払う。) ○橋りょう整備事業負担金 12,177千円 ○道路改良工事 L=268m W=5.0m 25,300千円 ※全体計画(H28~R2) 沼南橋 L=40.6m W=5.0m(鋼橋1径間)、取付道路 L=172.3m W=5.0m
2項5目 橋りょう維持費		
②④橋りょう長寿命化修繕計画 事業 〔継続〕	11,350 (7,750)	平成25年度の道路法等の改正により、橋りょうなどの構造物について5年に1回の点検が義務化されたことから、引き続き橋りょうの定期点検業務を実施する。 ○橋りょう定期点検業務 64橋
4項4目 公園管理費		
⑤交通公園幼児用遊び場整備 事業 〔新規〕	25,000 (0)	かくたスポーツビレッジ内の交通公園の芝生スペースの一角に、幼児用遊具の遊び場を設置する。「幼児の遊び場の拠点」として定着させ、かくたスポーツビレッジ及び道の駅かくたの相互利用者を増加させ、かくた版スポーツツーリズムの推進を図る。 ○交通公園幼児用遊び場整備工事費 25,000千円(地方創生推進交付金活用)
6項1目 住宅管理費		
②⑥公営住宅解体撤去事業 〔継続〕	34,000 (15,832)	耐用年数経過と老朽化により、地震時の倒壊の危険性や衛生面の問題及び防犯上の問題を解決するため、居住者のいない公営住宅の解体撤去を計画的に進める。 ○左関住宅の解体撤去工事 7棟24戸

## 9款 消防費

1項2目 非常備消防費		
②⑦消防体制確立事業 〔拡充〕	27,800 (20,229)	災害時における効果的な救助活動を図るため、消防活動や水防活動等に従事する消防団員の装備品及び資機材を整備し、消防団体制の強化を図る。 ○消防団救助能力向上資機材等整備 9,502千円(防塵メガネ、耐切創性手袋、投光器、発電機、救命ボート) ※消防団設備整備費補助金活用

1項5目 災害対策費		
⑳災害対策事業 〔拡充〕	12,632 (11,655)	<p>様々な災害からの被害を最小限にとどめるため、災害対策事業を行う。</p> <p>○安心安全メール配信事業〔拡充〕：安心安全メール配信システムを更新し、これまでのメール配信に加え固定電話、FAXで緊急時の情報を配信する。</p> <p>○避難所看板作成事業：災害種別図記号使い、避難所表示看板の新設（1基）及び張り替え（5基）を行う。</p> <p>○防災研修事業：自主防災組織や防災士等を対象とした防災研修を実施する。 委託先：東北福祉大学（連携協力）</p> <p>○土砂災害復旧等支援事業：風水害等の自然災害を起因とする土砂災害により被害を受けた住宅地及び崩落傾斜地の復旧工事を行う方を支援するため、助成金を交付する。</p>
1項6目 放射線対策費		
㉑放射線対策事業 〔継続〕	3,317 (36,203)	<p>東京電力ホールディングス株式会社に対し、引き続き福島第一原発事故による損害賠償手続きを行うとともに、賠償がなされていない額について原子力損害賠償紛争解決センター（ADR）への申立てを行う。また、市内の空間放射線量等の測定を実施し市民の不安解消に努める。</p> <p>※農林業系廃棄物収集運搬については、令和元年台風第19号による災害廃棄物処理を優先するため休止。</p>

## 10款 教育費

1項2目 事務局費		
㉓学校統廃合準備事業 〔新規〕	881 (0)	<p>「角田市学校の適正規模等に関する基本構想」に基づく学校統合の準備を行う。</p> <p>○統廃合準備委員会設置予定数 3委員会（東根小と桜小、北郷小と西根小、角田中と金津中）</p> <p>○交流事業送迎業務委託料 465千円</p>
1項3目 教育振興費		
㉔児童生徒生活指導事業 〔継続〕	2,410 (1,971)	<p>小中学校の生徒指導主事等と連携を図り、児童生徒の生活に関する指導や助言を行う。また、子どもの心のケアハウス指導員やスクールソーシャルワーカーとの連携により、不登校児童生徒への対応やいじめ問題解決等に取り組み、児童生徒及び保護者の支援を行う。</p> <p>○児童生徒生活指導員 1人</p>
㉕語学指導事業 〔継続〕	14,330 (13,919)	<p>英語教育推進のため、小中学校に英語指導助手（ALT）を配置し、英語によるコミュニケーション能力の育成、国際理解教育への興味・関心を高め、国際交流活動の進展や活性化を図る。</p> <p>○英語指導助手（ALT） 3人</p>

<p>③③学校特別支援事業 〔継続〕</p>	<p>35,451 (31,352)</p>	<p>通常の学級に在籍する学習障害や注意欠陥等を抱える児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒に対応する特別支援教育支援員を配置する。 ○特別支援教育支援員配置見込数 25人</p>
<p>③④学力向上推進事業 〔継続〕</p>	<p>8,337 (7,094)</p>	<p>個性ある学校づくりに積極的に取り組むことにより、学校を活性化させ一層の学力・学習意欲の向上を図る。また、角田市独自の学力テスト（小1から中2まで）を実施し、児童生徒の個々の課題を把握し学習指導等に生かすとともに、学力向上のための取り組みを推進する。 ○学校図書館支援員配置 2人 ○宮城教育大学との連携</p>
<p>③⑤子どもの心のケアハウス運営事業 〔継続〕</p>	<p>13,619 (12,855)</p>	<p>小中学校における不登校等の問題を抱える児童生徒及びその保護者に対し、教育相談、生活相談及び学習指導等の支援をすることにより、不登校等の児童生徒の自立及び学校生活への自発的な復帰を促し、健全な児童生徒の育成に寄与する。 ○主任適応指導教育指導員 2人、適応指導教育指導員 2人、臨時適応指導教育指導員 1人</p>
<p><b>6項2目 体育施設費</b></p>		
<p>③⑥総合体育館管理運営事業 〔継続〕</p>	<p>101,118 (160,772)</p>	<p>総合体育館のアリーナ床の改修を行い安全で快適な体育施設の管理を行う。また、床改修に伴い、老朽化したバレーボールのネット支柱の更新も行い、施設の利便性の向上や快適な体育施設の管理を行う。 ○総合体育館アリーナ床改修工事費 78,200千円（緊急・防災減災事業債活用） ○バレーボールネット支柱3組 1,129千円 ※R元：アリーナ照明設備等改修工事費 123,000千円（緊急・防災減災事業債活用） バスケットゴール購入（1対） 9,200千円（スポーツ振興くじ toto 助成金活用） ※アリーナは改修工事のため令和2年8月末まで閉鎖</p>

## 【 特別会計等 】

国民健康保険事業特別会計 5款2項1目 特定健康診査等事業費		
○人間ドック等事業 〔継続〕	21,875 (27,207)	生活習慣病、その他の疾病の予防、疾病の早期発見、早期治療、重症化予防等を目的に国民健康保険被保険者に対する人間ドック事業を実施する。 ○対象：角田市国民健康保険の被保険者（原則として、当該年度の4月1日現在）のうち、当該年度末現在で40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳に到達する方（健診当日に引き続き被保険者である方に限る） ○人間ドック委託料 16,112千円（対象数：男女360人、R元より自己負担額を3千円から5千円に引上げ）
介護保険特別会計 3款1項1目 介護予防・生活支援サービス事業費		
○訪問型サービス事業 〔拡充〕 ○通所型サービス事業 〔拡充〕	81,284 (80,902)	要支援者等が住み慣れた地域において、自立した日常生活を送ることができるよう自立支援・重度化防止を推進し、多様なサービスを充実することにより、要支援者等に対する効果的・効率的な支援等を行う。 ○訪問型サービス事業：現行の訪問介護相当サービスに加え、訪問型サービスA（緩和した基準によるサービス）を実施。自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助のサービスを行う。 ○通所型サービス事業：現行の通所介護相当サービスに加え、通所型サービスA（緩和した基準によるサービス）を実施し、介護予防に資する運動等のサービスを行う。また、通所型サービスC（短期集中予防サービス）を実施し、生活機能を改善するための運動機能向上や栄養改善のプログラムを短期間で行う。
水道事業会計 資本的支出 1款1項1目 第7次拡張事業費		
○老朽配水管更新事業 〔継続〕	132,220 (158,280)	耐用年数を超える配水管が増加するため、老朽配水管更新事業の推進が必要となってきた現状から、災害に強い信頼されるライフラインを目指し、配水管の更新・耐震化を図る。 ○老朽配水管更新事業（稲置二枚橋線、県道大河原高倉線外）
下水道事業会計 資本的支出 1款1項1目 管路建設費		
○汚水管路建設事業（補助事業） 〔継続〕	107,510 (46,500)	○汚水管渠築造工事（佐倉地区） L=114.5m ○舗装復旧工事（野田地区等） A=560㎡ ○ストックマネジメント対策工事 マンホール蓋取替え40か所 ○高倉地区汚水管渠改築工事 L=88m〔新規〕
○雨水管路建設事業（補助事業） 〔継続〕	96,000 (17,000)	○野田雨水幹線函渠築造工事 L=95m